



新しい朝

府中市立府中第十中学校
学校だよりNo. 4
校長 伊藤 淳
令和 8 年 7 月 17 日

一人一人の成長が光った 1 学期

早いもので、1 学期も終わりを迎えようとしています。4 月の始業式、入学式から今日まで、生徒たちは授業、行事、委員会活動、部活動など、毎日の学校生活の中で多くのことに取り組んできました。新しい学年や学級での生活にも少しずつ慣れ、仲間との関わりを広げながら、確かな歩みを重ねてきました。楽しかったことも、思うようにいかなかったことも、その一つ一つが大切な成長につながっています。保護者の皆さまには、日々の学校生活を温かく支えていただき、心より感謝申し上げます。

1 年生のふれあい自然教室では、新しい仲間と協力しながら活動しました。中学校生活が始まって間もない時期でしたが、声を掛け合い、助け合う中で、少しずつ笑顔が増えていきました。相手のよさに気づき、自分から一歩踏み出して関わる姿も見られ、新しい仲間とのつながりをつくる大切な時間になりました。

運動会では、実行委員を中心に、クラスや学年、学校全体で力を合わせました。競技に本気で向かう姿、仲間を応援する声、係として責任を果たす姿など、どの場面にも生徒たちのよさが表れていました。特に3年生は、最上級生として学校を引っ張る姿を行動で示してくれました。1・2年生も、その姿から多くのことを感じ取ったのではないかと思います。

生徒会活動や委員会活動でも、自分たちの学校生活をよりよくしようと考え、行動する姿がありました。日々の活動や行事を支える準備など、目立たないところでの努力が学校全体を支えています。部活動でも、仲間と声を掛け合いながら、最後まであきらめずに取り組む姿がありました。努力してきた時間そのものが、生徒たちの力になっています。

日々の学校生活の中にも、すてきな場面がたくさんありました。朝、明るくあいさつをする姿、廊下で自然に声を掛け合う姿、友達の話をよく聞く姿。そうした一人一人の小さな行動が、学校を明るく、温かい場所にしています。何気ない一言や行動が、周りの人をほっとさせたり、元気づけたりしていることもあります。

地域貢献プロジェクトチームの取組も、地域の方々から温かい言葉をいただいています。自分たちの活動が誰かの役に立っていると感じられることは、大きな学びです。学校は、家庭や地域の皆さまに支えられています。これからも、地域とつながりながら、「自分にできることは何だろう」と考えて行動していける学校でありたいと思います。

本校の教育目標は、「自ら学び、共に育ち、未来を創る。自律・協働・創造」です。この1 学期、生徒たちはこの言葉を、日々の行動で少しずつ形にしてきました。自分で考えること、仲間と力を合わせる、新しいことに挑戦すること。その経験は、これからの自分を支える力になります。

明日から夏休みに入ります。夏休みは、心と体を休めるとともに、自分の好きなことや、少しがんばってみたいことに向き合える時間です。安全と健康に気を付けながら、家庭や地域の中でさまざまな経験をしてください。そして、小さな挑戦の一つ見つけて、ぜひ取り組んでみてください。保護者の皆さまには、夏休み中もお子様の生活を温かく見守っていただけますようお願いいたします。2 学期に、成長した生徒たちに会えることを楽しみにしています。充実した1 学期をともにつくってくれた生徒の皆さんに、心から感謝しています。

【道徳授業地区公開講座】

7月1日（水）5校時に道徳授業地区公開講座を行いました。今年度も「郷土府中に根差した道徳資料集」編集委員であり、現在東京音楽大学 教職課程課の講師でいらっしゃる森岡耕平先生をお招きして授業の様子を見ていただきました。その後は教員と保護者、地域の皆様とともに道徳授業を基に意見交換会を行いました。森岡先生からは、「今年度で5年目の講師だが、板書と生徒への話し方が素晴らしい。府中十中としての道徳授業のスタイルが完成しました。」とお褒めの言葉をいただきました。今後も生徒の内面と向き合う道徳授業を目指します。



【3学年音楽科研究授業】



7月8日（水）5校時体育館で3学年全員による音楽の研究授業を行いました。市内中学校音楽科教員が授業力を向上させるための研修会です。講師として合唱指導者の田中安茂先生からご指導をいただきました。冒頭部分の母音による柔らかい発声やアルトの低音、男性パートの力強い響きなど具体的なアドバイスをいただきました。音楽祭での発表が楽しみです。

【働く人の話を聞く会】

7月10日（金）2学年は9月に行う職場体験を控え、講師をお招きして「働く人の話を聞く会」を行いました。講師の話から働くことの意義や達成感について考え、職業観を身に付けることがねらいです。講師の楓設計室代表の加藤陽介さんは、本校で10年以上継続して講演していただいています。ご自身の学生時代の経験を踏まえ、現在仕事や人々のつながりを振り返り3つのアドバイスをいただきました。「無理→チャンス到来と考えよう。」「無駄→まず挑戦してみよう。」「関係ないかも→そう思わず感謝の気持ちで相手に接してみよう。」このように考え方を改めれば人生も好転します。という理解しやすい助言をいただきました。生徒の心に大きな変化があったようです。



【校内カフェ】

7月14日（水）体育館で校内カフェを行いました。この事業は安心して過ごせる居場所で生徒と地域の大人が交流し、相談する機会を設けることを目的としています。PTAや青少対第十地区委員会をはじめ、約10団体の関係諸機関からのご協力をいただき実施することができました。生徒会本部と地域貢献プロジェクトチームが企画し、運営しました。校内カフェを先行実施している国立第三中学校の生徒会役員の皆さんが来校し、生徒会役員同士で交流を深めました。生徒の皆さんはリラックスして友達や来校者と親睦を深めていました。



【地域防災スクール】



7月16日（木）午前中に地域防災スクールを行いました。この目的は基本的な防災行動の知識を身に付け、地域防災の担い手としての意識を高めること。「自助・共助・公助」を学ぶことです。スクール・コミュニティ協議会をはじめ、消防団14分団、赤十字奉仕団など合計6団体の関係機関が協力してくださいました。PTAの皆様には避難所や仮設トイレの組み立てに関わっていただきました。有事の際に地元の若者が中心となって地域の力になることはとても頼もしい存在になると感じました。

【生徒の活躍】

敬称略

第52回作文コンクール ロータリークラブ賞 2年

銀賞 2年

バスケットボール部 第九ブロック中学校バスケットボール選手権大会 女子の部 第三位

剣道部 第九ブロック中学校夏季選手権大会 兼

東京都中学校総合体育大会剣道大会予選会 女子個人

東京都大会出場権獲得 2年